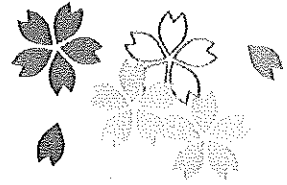
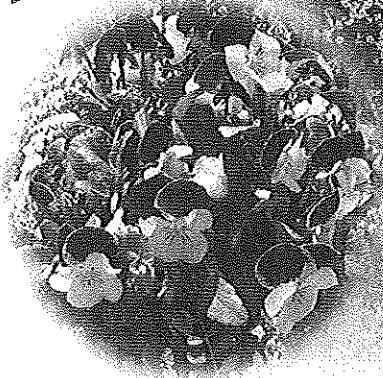
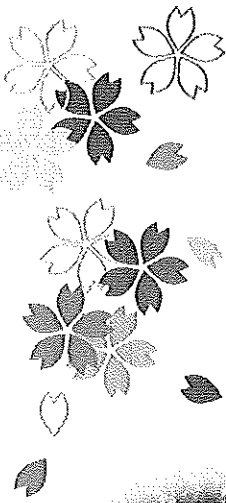


(第55号)

平成23年4月1日

発行 社会福祉法人 知多福祉会
ふれあいの里
特別養護老人ホーム
デイサービスセンター
編集 広報委員会
愛知県知多市新知字二股10-1
TEL(0562)56-1411



春の足音が聞こえてくる季節となり、新しい年度が始まりました。ふれあいの里でも綺麗な花が咲き、早くも賑わいを見せております。今年は今施設設立二十周年を迎えるにあたり、色々な企画を考えておりますので、入所してみえる方は勿論、ご家族の方や地域の皆様も参加して頂けたら幸いです。本年度も宜しくお願い致します。

(長田)

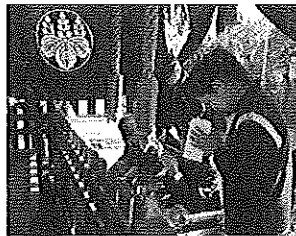




初詣

一月四日と六日に八幡神社へボランティアさんの協力も得て初詣に行ってきました。年の始めだったこともあり一般の参拝者も沢山みえてました。お参りされるまで車椅子の上で寝てみえた方も拝礼される時には目を開け拍手を打ってみえました。その後八幡の森写遊庭のロビーをお借りして、持参したおしるこやお茶を飲んで休憩し、ゆったりと静かな時間を過ごされました。今年も良い年でありますように。

(坂本)



新年祝賀会

一月九日、新年祝賀会を行いました。団体活動グループ「知多ハーモニカサークル」様によるハーモニカの演奏をして頂きました。月の砂漠やふるさとなど、知っている曲が沢山盛り込まれており、ハーモニカの演奏と共に歌を歌われている方もみえました。

ハーモニカ演奏後はおしるこをみなさん仲良く頂きました。楽しい新年祝賀会を開催できてよかったですと思います。

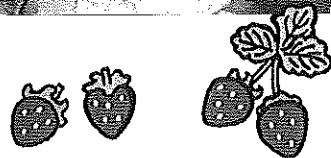
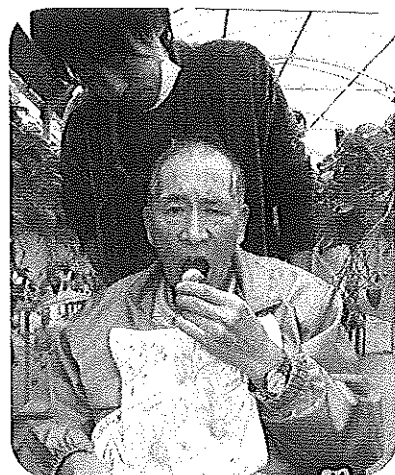
(松下)



いちご狩り

二月十七日、半田の市野園芸にいちご狩りへ出掛けました。普段あまり外出する機会が少ない皆さまにとつて半田までは長距離で心配でしたが、バスの中ではお話をされたり外の景色を眺めたり笑顔が多く見られました。現地に到着すると、たくさんいちごを目の前にして、目を輝かせ大きくて真っ赤ないちごを選んで口へ運び時間ギリギリまで楽しめました。皆さま「もうおなかいっぱい。」と満足した様子でした。

(岩佐)



ひなまつり会

当日はポカポカと日差しも暖かく、談話室の前の菜の花も満開で、陽気の良い日となりました。きれいな景色を見ながら生クリームのかいたコーヒーマーゼリーや白酒を頂きました。春にちなんだ歌を皆さんで歌い、楽しい時間を過ごしました。なかには昔を思い出して「この歌、小学校の時みんなと歌ったことあるワ。」と、とても嬉しそうに話されていました。最後にひな段の前で記念写真を撮りました。

(竹内江)



節分豆まき

一月にひと足早く大智院の長谷川実彰先生をお招きし、豆まきが盛大に行われました。説法や節分の由来、豆（魔目）の由来を真剣に聞き入る方もみえました。豆まきの際は皆さん大きな声で「福は内」と声を出して福を呼びこんでみえました。

季節を分けるという意味もある「節分」。文字通り冬から春にだんだん近づいてきました。
 (岩永輝)

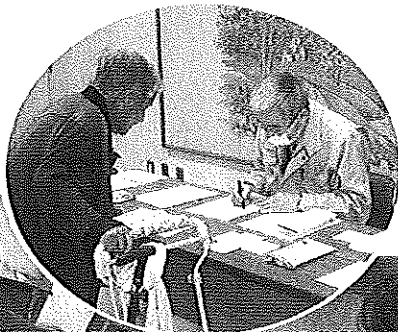


不在者投票

二月一日に当施設内で不在者投票を行いました。

皆さま真剣な眼差しで選挙広報に目や、
 「一票を投じる事が、国民の義務。」
 と言われ、投票を済ませられた方々に、頭の
 下がる思いのする選挙の光景でした。

(水野)



デイサービスセンター



新年祝賀会

新しい年を迎え最初のレクリエーションで新年祝賀会を行いました。今年一年利用者の皆さまにとって良い年になりますようお願いをこめて、横笛の音も軽やかに、職員による獅子舞いで始めました。元氣よく獅子が舞うと皆さんも獅子の頭を撫でたり、獅子に体の痛いところを触ってもらい、今年一年健康でありますようにと願いをかけてみえました。

獅子舞いの後は昔懐かしいすごろくです。サイコロの目が出るたびにそれぞれの駒が前に行ったり後ろへ下がったり、誰が最初にゴールできるのか皆さん一喜一憂して楽しんでみえました。その後おやつにでたお饅頭をほおばり笑顔いっぱいの日でした。

(南条)

おやつ作り

二月十四日、十五日の昼食後、皆さんからは、「お腹いっぱいだから作っても食べられないよー持つて帰ってもいいのかねー？」という声が聞こえる中、おやつ作りとして五平餅作りを行いました。

ごはんをビニール袋に入れ、ベッタン！ベッタン！と潰す音が部屋に響き、潰し終えたご飯を割り箸に付けると大小様々な五平餅の形になり、それを、ホットプレートで焼き、味噌を塗ると完成です。



食べ終えたご利用者の方からは「あら！嫌だ！あんなに大きかったのに食べちゃった。」と隣の方と顔を見合わせ、笑顔で話をされている姿が見られ、デイサービスの皆さんは今年も元氣々と改めて感じる事ができ、スタッフにとっても良い時間を過ごさせていただけただけのおやつ作りとなりました。

(深谷)

梅見学

三月に入つてすぐ、佐布里の梅まつりに行ってきました。風が強く寒い日ではありましたが、皆さんの足取りは軽く佐布里池周辺の梅を楽しんでみえました。梅の館の温室では色とりどりの花が観賞でき、暖かい場所で「ホッ」とするひと時を過ごしてきました。

帰りは佐布里池く岡田の街をドライブしてふれあいの里に到着。良い運動と気分転換になりました。

(笠原)



お知らせ

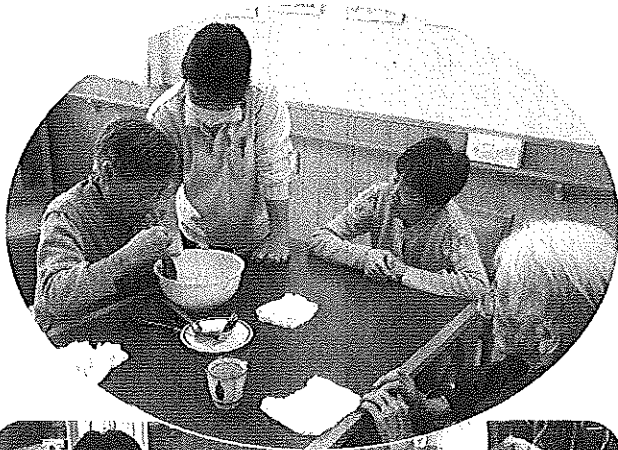
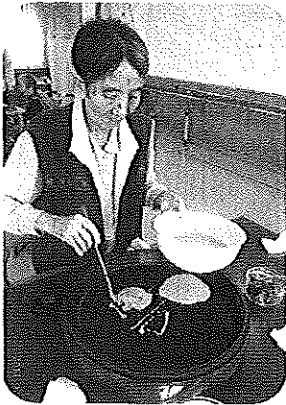
ハッピークラブの再開です

二月二十五日、ハッピークラブを行いました。ハッピークラブとは、利用者様の楽しみの一つとして調理をしながら思い出話や食事を楽しむクラブです。実際に調理される方、見ている事が多い方も楽しそうに過ごされているのが印象的でした。今後も定期的に実施し、楽しむ機会を提供していきたいと考えています。

(機能訓練指導員 池田)

一年半ぶりにハッピークラブを再開しました。第一回目はどら焼きを作りおいしく頂きました。機能訓練指導員と共に協力して、入所者の皆さまが自分で何かを作ること、そしてそれを食べることの楽しさを知って頂ければと思っております。

(管理栄養士 土井)



●退職職員紹介●



和哥山きよみ

開所当初より現在まで介護職員として勤め、この三月で定年退職を迎える運びとなりました。これまでの間に多くの方との出会い・別れがあり走馬燈のように思い出します。又ここまですれたのも多くの仲間と利用者の笑顔に励まされ、心より感謝いたします。また四月より勤めさせて頂けることとなり、初心に戻って頑張りますのでよろしくお願ひします。

南条留美子



皆様のおかげでいただき、無事定年退職を迎える事ができました。色々職場を異動しましたが、それぞれの所で沢山の思い出があり、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

河合 晶子



平成8年から調理師として、平成14年からは介護職の基本も知らずに介護職員として勤めさせて頂きました。この15年間、人生の諸先輩達に囲まれ私にとっては、人間形成に相応しい居心地の良い職場でした。しかし3月で定年退職します。今まで私を支えて下さったスタッフや利用者様に感謝申し上げます。

※平成23年3月に次世代育成支援対策推進法に基づき「一般事業主行動計画」を策定しました。